

# 平成27年度事業報告書

27年1月1日から27年12月31日まで

特定非営利活動法人 SPORTS PRODUCE 熊野

## 1 事業の成果

### 特定非営利活動に係る事業の成果

<p>●第9回 白浜エアポートクリテリウム 平成27年4月18・19日開催。旧南紀白浜空港跡地を使用して行うクリテリウムのレース。使用していない空港の有効利用を目的として始めたレース。年々、市民のママチャリレースは仮装での参加者もいて、大会を楽しく盛り上げている。今年には未就学児童によるストライダーレースも開催できた。また、昨年に引き続き特別企画としてスーパーカーの展示も行い、多くの観衆の来場を見る事が出来た。</p> <p>■参加選手・・・● 市民ロードレース 29人 ● ママチャリ1時間耐久レース 85チーム 444人 ● 実業団レース 789名</p> <p>●第17回 TOUR de 熊野 平成27年5月28日から5月31日の間、新宮市(和歌山県)、熊野市・御浜町(三重県)、太地町(和歌山県)の三会場で実施されたUCI(国際自転車競技連合)公認の国際自転車レースの開催。</p> <p>■参加選手・・・● UCIレース 20チーム(115人) ● 実業団レース 約622人 ● 一般レース 79人</p> <p>■チーム関係者 65名 ■競技審判・・・40人 ■地元ボランティア 1,540名 ■マスコミ関係者 20名</p>
<p>●第10回 那智勝浦町熊野古道ヒルクライム 平成27年11月1日開催。 世界遺産登録を記念して始まった自転車のヒルクライムレース。 平成23年9月の台風による水害により中止になっていたが今年から復活した。 熊野古道沿いの公道・林道を使用して行う一般サイクリストのレース。</p> <p>■参加選手・・・157名</p>
<p>&lt;成果&gt;上記の自転車イベントを通じて</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○大会参加選手・審判・関係者の来訪による交流人口の増加と宿泊に伴う経済的効果をもたらしている。</li><li>○大会運営に関する看板製作・運送等地元業者活用による活性化への貢献。</li><li>○情報発信の素材となり熊野地域を全国にアピール出来た。</li><li>○環境にやさしい自転車を通じて環境保全・エコ意識を再認識させる。</li><li>○地域の人々に“本当の本物”を間近で見てもらい感動していただいた。</li><li>○毎年続けることでリピーターが増えてきている。</li></ul>

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
自転車イベントの開催	「第9回 白浜エアポートクリテリウム」大会の実施	平成27年 4月18・19日	和歌山県 白浜町	60名	一般及び 実業団選 手1,262名	4,152
自転車イベントの開催	「第17回 TOUR de 熊野」大会の開催	平成27年 5月28日 ～31日	和歌山県 三重県	1,500名	一般及び 実業団選 手816名	31,224
自転車イベントの開催	「第10回 那智勝浦町熊野古道ヒルクライム」大会の実施	平成27年 11月1日	和歌山県 那智勝浦 町	80名	一般選手 157名	2,052
					合計	37,428